2024 6月号

一般社団法人 日本栄養経営実践協会(JANMP) 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-20-5 S-GATE八丁堀9階 ●制 作 株式会社日本医療企画

お問い合わせ先/一般社団法人 日本栄養経営実践協会 事務局 TEL.03-3553-2903 FAX.03-3553-2904 http://nutrition-management.jp

人を学ぶ 人に学ぶ 人と学ぶ 「宮澤塾」第一期開催

規則)の問題であ

のため、

マネジメント 競を破る手法=

・後の展望等をうかがった。

ギュレーション(規 今ひとつ殻が破れな い」ということです。 のは「管理栄養士はが これは病院や施設のレ んばっている。でも、 に講義を行って感じた の管理栄養士の皆さん 貿格認定基礎講習 長年「栄養経営士」 基礎講習)で全国

開設が決まりました。 療企画さんから「宮澤 できればいいなと考え ていたときに、日本医 渡りに船とすぐに のお話をいただ

度差等、個々人の努力

からの圧力や部署の温 ることが多く、経営層

では何ともできないよ

ると感じています。 つなものが存在してい

引き上げる魔法 山頂目前まで

と思います。

私は講義中によ 「皆さんに魔法

が整備されており、

では栄養士に関して決

たとえば、アメリカ

しっかりとした地位も

いろ考えて取り組まれ 分を消化して感じたの ているな、ということ 宮澤塾」の予定の半 皆さんすでにいろ もっと困ってい です。 ネジメントの魔法 うのですが、この をかけます」と言

魔法」とは、

マ

整っておらず、社会的 かし、日本では法が 認められています。

は、

認知度もまだまだ低い

のが現状です。

では、どうすれば良

です。

現在はまだ

宮澤代表理事の講義を聞

いのか。そこで私が考 が破れるのではない えるようになれば、 将来の収入予測等が行 基づいた報告・提案や データやエビデンスに えたのは「マネジメン -をしっかりと学び、 ということでし 殻

ことはできません。 までの内容を網羅する い基礎講習では、そこ マネジメントの講座が 何らかの形で 一日しかな そ はと思っています。そ ころの、一、二合目で ねれば、登山で言うと もしれません。回を重 山の高さに呆然として んな人でも「宮澤塾」 しまう人が増えるので

引き上げる、ロー る。 を経験すること 合目まで到達でき プウェーになろう 私は皆さんを 一気に八、九

ションが高い塾生が多 しっかりと取り組まれ で止まってしまってい こともあり、モチベー る印象を受けます。 ている方が多い。で いのも関係しているか 今回は第一期という もう一歩のところ さい。 す。

分でもできることが重 かる』から『できる』 終わりではなく 塾の修了は 大のコンセプトです。 になる」がこの塾の最 していますが、「『わ 一解するだけではダ 塾の冒頭で何度も話 持ち帰ってから自

るかと思いましたが、 ず、 半分しか披露しておら

い魔法を用意していま 期待していてくだ 後半はもっとすご

自身を成長させていく場として2024年4月からはじまった「宮澤塾」。毎月1回、全6回で開催して

宮澤靖代表理事のこれまでの生き方や仕事への考え方にふれ、人間としての魅力を感じながら、自

おり、6月11日(火)の第3回で折り返し地点まで到達した。宮澤代表理事に「宮澤塾」に対する思いや

【受講時間】1回120分 【参加費用】各回 10,000円

式】講義+事前に提示する課題についての グループワーク

【定 員】12名

【会 場】日本医療企画セミナールーム

(中央区八丁堀3-20-5 S-GATE八丁堀9階)

各回のテーマ

8月7日(水)組織力強化の宮澤メソッド 9月4日(水) 次世代の栄養管理を創造する

お問い合わせ

株式会社日本医療企画 宮澤塾事務局 TEL.03-3553-2863



場

栄養の未来を語り合う新しい学びの場

人に学ぶ

本協会の宮澤靖代表理事は、病棟における臨床栄養管理を主軸に その経過をもって病院経営に貢献し得ることを証明した栄養経営の 第一人者です。

宮澤代表理事のこれまでの生き方や仕事への考え方にふれ、人間と しての魅力を感じながら、自分自身を成長させていく場として開設さ れたのが「宮澤塾」です。知識や技術を超えた、ここでしか得られな い学びをぜひ体感してください。



塾長 宮澤靖 (東京医科大学病院 栄養管理科 科長)

以下の二つがあ

しまう場合、共通点と

ると考えています。



事前課題は班に分かれて意見をまとめる

修了してか 塾は助走期

せない、立ち止まって 理解しても行動に移 いと思います。 う意識で受講して欲し

成早日 成功へとつなげる 早期失敗から ロ々前進し る

う性質上、 ションを重視するとい 会場のみで行われてい る交流やディスカッ での開催はなく、現地 宮澤塾」は対面によ オンライン

化と言ってもいいかも

これは栄養士の文

しれません。

士だし」というあきら

つは「どうせ栄養

と。たとえば、厨房か

つという習慣がないこ

二つめは、疑問を持

開催を筆頭に、 けですが、今年12月に いきます。 予定している福岡での メントの魔法をかけて 定しています。 ん、私が現地で講義を 今は東京の一カ所だ 「宮澤塾分校」を予 皆さんにマネジ 、地方で 。もちろ

とその疑問を明確化す 埋没していると疑問も い、ルーチンワークに 出ればそれで十分と思 ら3回ちゃんとご飯が たらどうなるだろう 持ちません。 日々の業務に疑問を 変革の糸口が出 一これをこうし そうして塾での学び

に意識を持って欲 てきます。 ではなく、そこか しい。全6回受講 には、とにかく く伝えたいと思っ したら「終わり」 わかる→でき 塾生のみなさん 塾を通して広 「スタート」 「できる」 ここ います。 まれ、こうした考え方 を自組織に落とし込 目標のひとつと考えて ける人を育てることも をさらに広く伝えてい したいと思っていま を積んで、それを次に 伝えていく人材を発掘 成功も失敗も経験 塾生から講師が生 「宮澤塾」として

ので、 は は有用なことか? とが重要です。 かれている環境でよい は から前に出てみてくだ 現地に来られない人 日々疑問を持つこ いや半歩でもいい 自分たちがいま置 前に出るために 昨日よりも 一これ

か? は? とでアクションが起る 患者にとってはどう そこから変革が生 と疑問を持つこ 若い栄養士に

れをまずは意識してみ 変わりません。毎日少 て立ち止まらない、 しでも良いから前進し 何事も一気に文化は

ばかりで、マネジメン トの8割は失敗事例で しかありません。ただ ちなみに、私も失敗 成功は2割くらい

うな失敗はせず、傷口 が浅いうちに撤退しま につなげることができ 善してすぐに次の挑戦 失敗の原因を探り、改 し、再起不能になるよ 傷口が浅ければ、

ですから挑戦を恐れ ることで、 が、そうして早期失敗 敗を推奨しています 前進してください。 ことができるのです。 から学び、修正を重ね 「宮澤塾」 しながら、目標へと 小さな失敗をくり 成功に至る でも早期失

見つめ直そう価値を今一度

化に付いていくだけで 変化しており、その変 取り巻く状況は刻々と 現在、 管理栄養士を



発表順も発表者も自発的に決まっていく た同じことをくり

あり、 が多い」という状況で は よく聞きますが、これ いる以上、 、業務を

業績が上がれば収 パフォーマンスが せます。そしてま 発揮できれば、業 業務内容に圧 増えれば人が増や 益が増え、 績が上がります。 人数に見合った そこで100% 、収益が

欲しいと思います。

大変です。そうしたな

うことです。 できることがありま すが、 員しかありません。そ ビスをして認めてもら てもらえるような業 養士が必要だ」と思っ 設の経営層に「管理栄 れには法整備が必要で 栄養士の数が不足して す。それは、 ζ 根本的な問題とし 病院や施設の管理 患者・利用者サー 現場レベルでも 解決するには増 病院や施

「マンパワー不足」と 「人数に対して業務 人数が限られて

険制度を守り、子ども 持って業務にあたって だ」という使命感を 域で予防・治療するん ていくためにも「栄養 やその次の世代に伝え 世界に誇る国民皆保 自分たちの専門領

成長しよう切磋琢磨し「宮澤塾」で仲間と

宮澤塾

第1-3回の

管理栄養士の皆さん 学校でマネジメン

のではないでしょう か、どうすれば良いの か悩んでいる人も多い

思います。

す。 代になるでしょう。 持続できず、栄養、 です。今までのような 費は増えるけれど、 本では、高齢者の割合 すごく増えるはずで の活躍する場所はもの 薬品依存型の医療では 税者が減ってしまうの が増えて患者が増える 事で予防・治療する時 、口は減少していきま 方、少子化で労働者 超少子高齢社会の日 つまり、社会保障 管理栄養士

進めてください。 化にあわせて落とし込 自院・自施設の組織文 法を身につけ、それを 使われているような手 ぜひ、一般企業でも 栄養部門の変革を

成長を感じ、 磋琢磨しながら学んで 来を描いて欲しいと思 いただき、 宮澤塾」で仲間と切 人でも多くの人に 自分自身の 栄養の未

返せば、増員が可能に 業務に対するモチ が多いのですが、苦手 トを学んでいません。 そのため苦手とする人

なります。

ベーションに不安があ 価値を考えて欲しいと る場合には、ぜひもう 自分たちの存在 ウハウを伝えること よって、 は何も変わりません。 だからと敬遠していて で、次世代、次々世代 私の経験やノ

考えています。 トンが渡ればいいなと 上司や経営層に何か

い、そうした人を発掘 念ながら手法を知らな 持ってはいるけれど残 す。その潜在能力を や力が必要になりま 報を伝える、いずれに を訴える、他部署に情 し、成長を促すのも しても何らかのツール の一つです。 「宮澤塾」のミッショ

:加者の感想

- ■普段考えられていない視点や情報が多く、とても刺激になりました。今後 に向けて多くの課題が見つかりましたので、自施設に落とし込んで実施し ていけるように尽力する所存です。
- ■グループワークはとてもためになったのでじっくりできたら嬉しいです。 講義は貴重な体験談を聞けたり、自分自身について考えられる機会があり 良い時間でした。内容が濃すぎて2時間では足りないと思いました
- ■多方向からの考え方をうかがえたこと、意見交換できたことは、とても貴 重でした。また、広い視野で社会の動向も見ていくことが、とても重要であ るということに気付かされました。ありがとうございました。
- ■宮澤先生のご講義はもちろんのこと、同じ志の方々と情報交換ができたこ とも大変有意義でした。聴講する形式の研修が多い中で、このような研修 形式は自分の思いや熱意を限られた時間の中でどう伝えていくかも必要 で、最初は緊張しました。未熟な発言かも知れませんが、今回は恥をかい てでも発言し、学べるものは全て学び、吸収していくという姿勢で、積極的 に参加していきたいと思います。有難うございました。

まで上手くリレーのバ

■他施設での取り組み内容を知れたこと、自身が過去に取り組んでいた内 容を思い出すことができ、良いきっかけとなりました。初心や基本的なこと を忘れずにいることが大切だと再認識いたしました。

多様性を認めることと受け入れる事の違い

上位にある定義

HETEL

000

多様性を認めるだけではなくルールや 価値観を共有しよう

「本人が○を付けた

スタッ 多様性 教育 を実践 に同じ しよう 方向 に進 むため

養経営士・管理栄養士を中心に4人以上が参加、田中理事の経験に基づく講義に聞き入りました。る教育の課題」が開催されました。部下の育成や新人とのコミュニケーションに悩む中堅・部門長クラスの栄5月29日(水)に協会本部主催、田中智美理事が講師を務めるオンラインセミナー「部署マネジメントにおけ

何を悩んでいるのか 最初に整理してみよう

田中理事のセミナー

V

のか、まずは自分の頭 かのどれで悩んでいる 識・技術の教育などい としての教育、臨床知 はできない。部署管理 然と悩んでいても解決 語り、「教育について漠 育てることも必要」と 教えるだけではない、 いう問いかけからはじ は「教育とは何か?」と が重要」と説いた。 のなかを整理すること くつかあるか、そのな 「教育とはただ

同じ方向に進もう共通の価値観をつくり 多様性を受け入れ

判断せず、 い等、 は新人によくある特 が大きく異なっている 違う教育を受けてお 対応である。田中理事 悩みが、若い新人への めて」と話し「それを良 ことをしっかり受け止 ない。育ってきた環境 り、失敗や否定を避け 徴・傾向を示し「人と比 人なんだ』と受け止め る傾向があるのは仕方 ない、順位をつけな 事前質問で多かった 私たちの頃とは 『そういう うえでの上位の定義の こができる」と訴えた。

は人材マネジメントへ だった部署の運営が今

0

また、昔は労務管理

ちが最終的には患者さ ことが大切。その気持 タッフがこの病院で働 と変わっており、「ス ジョンの実現や目標達 ような気持ちを育てる 成につながる」と説明 んに向き、 くことが誇らしいと思 働きがいを感じる 部署のビ み寄りの姿勢が重要だ と語り、相互理解と歩 の常識だけが常識では 新人には『あなたたち 者は新人への理解を、 と伝えた。さらに「年配 解しあう必要がある。 いを認め、お互いに理 て欲しい。そうして違 ないよ』と伝えている。

と違っても良いが、社 ルールなど、生活する 会のルールや会社の との違いにも触れ、 ることと受け入れるこ と説明した。 『自分は自分』で他人 また、多様性を認め

ジョンや目標など共涌 うことが大事」だと話 の価値観をつくること 受け入れ、部署のビ なってしまう。互いを くては、スタッフは多 もとでお互いに認め合 し「共通の価値観がな ても同じ方向に進むこ 化してバラバラに 個人の違いはあっ フィードバックするとき

つくり評価を可視化管理栄養士のラダーを

栄養士クリニカルダ されており「新人でも ラー」である。ラダーは 事)そうだ。 のスタッフが1-1から 中途採用でも、すべて に、田中理事が手探り いう方向性を示すため 組織にしていくのかと ないというスタッフの レベルー~5まで用意 で作成したのが「管理 不安を解消し、どんな ることや評価がわから スタートする」 上司が自分に期待す (田中理

も紹介し、スタッフへ うになっている。 度も盛り込み、部署と 規則遵守などの職務態 価表や目標シートなど めているかがわかるよ なく、あいさつや就業 業務や臨床業務だけで してどういった人を求 ラダーの内容は給食 ほかにスタッフの評

て

田中理事は「経験

にしていることについ

スタッフ教育で大切

項目でも責任者の評価

1) アルにないからやらな きないので総花的内容 すべてをマニュアル化で を元に教育を行うが、 から教える必要があ に、マニュアルの使い方 い人も多い。そのため だと答え、「マニュアル か」の問いに絶対に必要 る」とアドバイスした。 になる。しかし、マニュ た「マニュアルは必要 紹介した。 また、事前質問にあっ わからないとする若

迷わず進んでいこう自分の信念を持ち

いる。踏み出す勇気が を積ませることが大切 ない人には一緒に踏み 折しないよう、小さな ことからはじめさせて 大きな失敗で挫

怒られるのではなく、 当者にはほめる、アドバ 得してもらう。指摘は 足りなかったのかを納 が

〇や

べで
あれば、

必ず ろいろな考え方を学ぶ 本人に説明をし、何が 大切だと伝えている」と ためだと伝え、面接担 イスするのバランスが

ると話した。 ませる方法を考えてい ながら、成功体験を積

できる仲間をつくっ らず、ひとりで悩む場 まないように注意 成長することもある。 けで、飛躍的に部署が 境をつくろう。それだ て「誰かひとりでも、部 た。 と部門長だけで抱え込 署のなかに思いを共有 合が多い部門長につい て、ひとりじゃない環 また、相談相手がお

り、迷わず前に進むこ ミナーを終了した。 とができる」と語り、 念を持てれば強くな 葉を贈りたい。信念を を強くする』という言 加者にエールを送りセ 持つのは難しいが、信 「みなさんに『信念は人 田中理事は最後に

0 「知ること」「わかること」を目的にしない! 実践のための教育を目指そう! 自分の意志で上りたくなる階段(等級)を設計している

-「わかる | から 「できる | の実践的教育はステップを踏もう

受講者アンケート結果 ▼セミナーの評価 ▼セミナー内容の部署での実践 普通 3% 実践したいが難しい 7%よかった すぐには難しいが 実践したい 24% 21% すぐにでも 大変よかった 実践したい 72% 72%

受講者の声(アンケートより)

タッフの背中を見守り にしている」と語り、 出す・背中を押すよう

ス

- ●今一番悩んでいる内容について、詳細にわかりやすく説明していただき、 共感できる内容でした。
- ●自分の考えに不足していることが見えたような気がしました。
- ●仕事だけでなく、プライベートでも活用できる内容、考え方であり大変学 びになりました。
- ●まずは相手を認めて、相手の回答と自分の求めているものについてのす り合わせが必必要であると理解できました。
- ●ラダーの資料を実際にみせていただけたうえにデータまでお送りいただ けて、大変うれしいです。参考にさせていただきます。
- ●信念を持たれ実践されていることをお聞きできとても勉強になりました。
- ●田中先生の人材育成へのお考えはいつも素敵だなと思っていました。自 立自動できる部署にしていきたいです。
- ●さまざまな栄養管理が求められる時代となりました。今度ぜひ29人もの 管理栄養士への増員アピールと経営実績を伺いたいです。

栄養経営士が知っておきたい! イベント 情報揭示板

栄養経営士に求められるのは、さまざまな情報へのアンテナを張り、 自身の知識・スキルを常にアップデートしておくこと。そのための貴重 な機会である、全国で開催されるイベント情報を、支部の研究会を中 心に掲載します。

※新型コロナウイルス感染症対策で、イベントが中止になる場合があります。 必ず最新情報を確認してください。

セミナー情報

第5回 管理栄養士と開業医がコラボする会

管理栄養士・医師・歯科医師・看護師・薬剤師・ケアマネージャーなど多くの 職種が参加し、それぞれの立場から管理栄養士のフィールド拡大に向けた 講演とディスカッションが行われます。

〇日 程:2024年8月3日(土)16:30~19:00

○講 師:小林正宜氏(葛西医院 医師)

井尻吉信氏(大阪樟蔭女子大学健康栄養学部/管理栄養士)

○形 式:辺地会場およびオンライン(Zoom)

〇会 場:大阪樟蔭女子大学 翔空館6F(東大阪市菱屋西4-2-26)

○参加費:1,000円

○お問い合わせ:大阪樟蔭女子大学 臨床栄養学研究室内

『管理栄養士と開業医がコラボする会』 Mail:rd.dr.collabo@gmail.com



オンラインセミナー情報

管理栄養士のための基礎医学講座 ~CKD&肝硬変編~

高齢化が進むのにともない、年々増加しているCKD患者。透析をはじ める原因となった疾患(原疾患)は、約40%が糖尿病性腎症を原因と しています。それに伴って肝硬変を合併する患者もおり、CKDや肝硬 変について基礎から学ぶことで、それぞれの患者に適したより良い栄養 管理が可能になります。

〇日 時:2024年7月27日(土)10:30~16:30 ※

○講 師:三浦公志郎氏(北九州宗像中央病院 医師(内科))

○形 式:現地会場およびリアルタイム配信

○会 場:第三博多偕成ビル503(博多区博多駅南1-3-6)

○参加費:【会員】7,0000円 【一般】8,000円 ○お問い合わせ:株式会社日本医療企画 九州支社

> (担当:中野) TEL:092-418-2828



オンラインセミナー情報

栄養指導に必要な薬のはなし講座 ~疾病の成立ち~

日本人に多い生活習慣病と治療薬のうち「糖尿病と治療薬」「高血 圧症と治療薬」「脂質異常症と治療薬」について、薬の解説とともに 薬の正しい使い方、飲み忘れに対する対応や飲食物との飲み合わせ なども学べます。

〇日 程:2024年8月3日(土)10:00~15:00

○講 師:佐伯有美氏(名古屋医専 看護学科 薬理学講師)

○形 式:オンライン(オンデマンド配信)

○参加費:8,800円(税込))

○主 催:公益社団法人日本栄養士会 ○お問い合わせ:東洋システムサイエンス

TEL:03-6912-7954



協会事務局より

2024年8月期限の会員の皆様へ 【年度会費納入および資格更新のご案内】

本年8月に年度会費・会員資格の有効期限を迎える会員の皆さまに、当協会 より、年度会費納入および資格更新のご案内をメールでお送りしております。 対象の方はご確認およびお手続きのほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。 ※用紙での手続きを希望される方は、事務局までご連絡ください。

○年度会費:有効期限が2023年8月20日~2024年8月19日の方

【個人正会員】10,000円 【栄養経営サポーター】8,000円

○資格更新:会員資格が2021年8月20日~2024年8月19日の方

【個人正会員】15,000円(年度会費込み) ※申請書類・課題をご提出ください。

【栄養経営サポーター】13,000円(年度会費込み)

○支払期限:2024年7月19日(金)

○お問い合わせ:一般社団法人日本栄養経営実践協会 事務局

TEL:03-3553-2903

2024年「栄養経営士」資格認定試験はIBT方式で開催中です!

- ■試験日:毎日受験可能
- ■受験料:9,500円(消費税・システム利用料込み)
- ■実施方法:IBT(Internet-Based Testing)方式 ※インターネットを経由しスマートフォン、タブレット端末、パソコンを使用して受験
- ■受験エントリー期間:通年
- ■受験資格:管理栄養士(実務経験2年以上)かつ「栄養経営士」資格認定基礎講習修了者

「栄養経営士」資格認定基礎講習は WEB・DVDによる受講も可能です!

DVD受講は3枚組、特典映像 「近森病院に学ぶ実践マネジ メントのすべて」付き

くわしくは

Q 栄養経営士





般社団法人日本栄

〒101-0042 東京都中央区八丁堀3-20-5 S-Gate八丁堀9F TEL:03-3553-2903 FAX:03-3553-2904